

学校法人北星学園 中長期計画～ブランドデザイン2020-2040～【各学校①：大学・短期大学部】（公表版）

建学の精神	キリスト教に基づく教育
ミッション	実生活においてさまざまな義務と責任を全うしうる知識の教授と、宗教的霊的影響による人格の育成

北星学園のCornerstone～2040年へ向けて	北星学園が育む人物像	掲げた人物像に育むために身に付けさせたい力
<ol style="list-style-type: none"> 1. キリスト教に基づく教育 2. グローバルなブランドイメージの高揚 3. 総合学園として、社会から“選ばれ続ける”学校法人 4. ガバナンス（経営体制）強化 5. 健全な財政基盤の確立 	<p>基本：自己を確立し、他者を尊重し、向き合い、寄り添う人。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 様々な問題が溢れ、解決方法が見えていない世の中において、個性や自分らしさを発揮し、困難を抱える人を支える役割を担える人。 2. 自らの役割を全うする強さ、知識と知恵と教養、そして他者と共生できる人間性を持ち合わせた人。 3. 「新しい価値創造」を求めて、地域社会に貢献する力を有し、世界各地で活躍できる人。 	<p>基本：しなやかな精神的骨格を持つこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本質を見抜く力（課題発見・探究・知識・教養・判断力） 2. 未来を描く力（ビジョン設定・計画立案・表現力・創造力） 3. 未来を動かす力（自立・自発性・協調性・コミュニケーション能力）

各学校の中長期計画

学校	使命・目的及び教育目標 (建学の精神・ミッション)	強化・改革に取組む事柄		
		教学マネジメント 北星学園のCornerstone 1～3	経営・管理マネジメント Cornerstone 4	財務マネジメント Cornerstone 5
北星学園大学 北星学園大学 短期大学部 	<p>大学・短期大学の目指す姿【北星ブランドの確立】 ～2040年に向けて</p> <p>◎「北星でなければならない」と、高校生・社会から必要とされる（選ばれる）大学・短大を目指す ◎全国から入学志願者を集められるような、知名度をもった大学・短大を目指す ◎北海道・札幌と、世界・全国を結ぶハブ(拠点)大学・短大を目指す</p> <p>○目指す姿を踏まえ、これまでの北星学園(大学・短期大学)の教育エッセンス〔キリスト教に基づく人格教育、人間性・社会性・国際性の育成〕を基礎にして、情報や理数(STE(A)M)教育も加味した、新たな人文社会系の総合大学を目指す。 【具体的検討事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> a. 北星ブランドの復興 b. 教育、研究の見直し c. 人間性・社会性・国際性の実質化 d. 人文科学・社会科学+αの強化 e. 社会の変化に対応し乗り越える人財の育成 <p>○高齢化及び人口減少、格差の拡大する中、持続可能な社会をつくり支えることができる人財の輩出を目指す</p> <p>○リカレント教育・生涯教育の実践を目指す</p>	<p>目指す姿で示した5項目の検討事項(a～e)の実現に向けた、短期的に強化・改革等に取組む事柄…優先順位による整理(※同じ番号は同列の意味 ※「・」は既に着手の意味)</p> <p>＜教育＞：学修支援に係ること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Society5.0やSDGs, well-beingの考え方を取入れた教育 2. 初年次教育の見直し、強化 3. リカレント教育の推進 3. 主体的・協働的な深い学び 3. 学部学科横断型のコース設置を含む、副専攻制度の見直しと発展 <p>＜教育＞：教員・教育支援に係ること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育成果の評価及び教育効果の浸透 2. カリキュラムのより一層のスリム化 3. 「北星国際交流2020」に基づく、英語・国際交流教育のさらなる強化 4. 教員の教育力の向上 5. 通信教育課程設置の可能性の検討 <p>＜研究＞：研究支援（・は既に着手）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究促進の仕組み ・個人研究費、特定研究費、共同研究費など研究費のあり方の見直し ・研究倫理教育の推進 <ol style="list-style-type: none"> 1. 成果発信の促進 <p>＜社会（貢献/連携）活動＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高大接続のあり方の再検討及び入学前履修科目と入学後単位認定の検討 2. 地域連携と産官学連携に対応する組織の強化 3. ボランティア活動の活性化と科目への取入れ 4. 他大学との連携推進 <p>＜学生支援＞：学生サービスに係ること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 奨学金・減免制度の抜本的見直し 2. 学生支援体制に関する方針の策定 3. 課外活動等の支援の更なる充実 4. 就業型インターンシップの推進 <p>＜学生支援＞：ステークホルダーの要望把握等に係ること（・は既に着手）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業時アンケートの実施 <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生生活実態調査結果の分析、活用 2. 同窓会の活性化とOB/OGとのネットワークの構築 <p>＜学生確保＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的な入学者の確保 ・各学部の3年次編入学定員を満たす方策の検討 ・大学院各研究科の入学定員を満たす方策の検討及び大学院の再編を視野にいれた検討 		
		<p>＜組織運営体制＞：運営に係ること (・は既に着手)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学長直結型のIR機能の構築 ・内部質保証体制の見直しと実質化 ・委員会組織の見直し ・大学組織のガバナンス改革・意思決定機構改革 <ol style="list-style-type: none"> 1. 教員人事制度の見直し及び採用人事組織の設置 1. 教員評価制度の確立 2. 教員定数、教員持ちコマ基準の見直し及び非常勤講師数の検討 3. 全学的SDの恒常的な実施、事務職員的能力向上及び職階制の見直し 3. 広報組織体制の見直し <ol style="list-style-type: none"> 3. 他大学と連携推進 	<p>＜組織運営体制＞：財政に係ること (・は既に着手)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中長期財政計画の策定と財政基盤の強化 <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業(取組)の撤退条件の設定等、スクラップ・アンド・ビルドによる運営の効率化 2. 「北星サポーターズ寄付金」の促進、受配者指定寄付金の活用等、積極的な取入増方策の検討 3. 財務運営目標設定 	